

平成 27 年度 施策評価シート

	作成日	H28.11.30
基本姿勢	1	安心で魅力ある「定住のしま」 ～分野1 安心して暮らし続けられるまちづくり～
政 策	1	しまを活性化させる地域情報化づくり
基本方針	地域の課題解決や住民の利便性の向上に資するため、個人情報保護等の情報セキュリティ対策を講じつつ、高度情報化社会に対応した情報通信基盤の更なる充実と活用を図ります。	

基本施策	1-1-1-①	情報通信基盤の充実と活用	
主管課名	総務課	所属長名	堀 江 一 弘
関係課名	学校教育課		
1 次 評 価	基本施策の評価		
	<p>○情報インフラの整備充実及び町内情報通信格差是正</p> <p>■平成27年度の取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内の情報通信格差是正にも活用している地域イントラネットの保守業務等を行い、学校、医療機関など町内公共施設での活用及び携帯電話基地局間の通信などに利用し、ネットワークの安定化を図った。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気通信事業者等による独自の超高速インターネットサービスの提供が、地理的環境により限定的で地域間で情報通信格差が生じている。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域イントラネットの光ファイバーの未使用芯を電気通信事業者等へ開放し、地域イントラネットの有効活用を促進することで、電気通信事業者等は柔軟的なネットワーク構築が可能となり情報通信格差是正と情報化社会の進展に対応した住民サービスの向上を図っていくため、地域イントラネットの有効活用に向けた制度を検討していく。 		
	<p>○各種情報システム及び情報機能ネットワークの機能拡充</p> <p>■平成27年度の取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報漏洩やインターネットによる脅威に対しセキュリティ強化のため、各課の情報システムの把握やネットワーク構成を見直しを図るため、システムの現状調査を行った。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各課のシステムの状況を整理し、更なる事務効率化と経費削減等できないかシステムやネットワークについて検討・協議を行う必要がある。 ・ウイルス等による感染・被害を防ぐため、セキュリティ強化として常に最新の対策方法を講じる必要がある。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムの事務効率化と経費節減を図るとともに、セキュリティ強化を行っていくため、庁内システムの把握と更新等について協力体制を構築していく。 		
	<p>○教育と連携した情報教育の充実と人材の育成</p> <p>■平成27年度の取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切なネットの活用方法やトラブルの対処方法等について、各学校で教職員、PTA、児童生徒等を対象に、長崎県メディア安全指導員による研修を実施した。 ・町内各小中学校が情報を発信している学校ブログシステムの操作研修会を各学校担当教職員に実施し、情報発信の促進を図った。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の中でICTを効果的に授業や指導方法などに活用し、児童生徒の学力向上につなげていくため、教育委員会や学校等と検討していく必要がある。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会や学校等で検討・協議されたシステムの導入や環境整備について協力体制を構築していく。 		

	<p>○クラウド活用の推進による行政の簡素化・効率化</p> <p>■平成27年度の実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合行政システムやイントラネットシステムについて、平成28年度以降のサーバー更新時にクラウドを導入し行政事務の簡素化と効率化を図っていくため、庁内担当者への説明会を実施した。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内システムのクラウド化や新規システムについてクラウド化によることにより、行政事務の簡素化、効率化につながるか検討を行う必要がある。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティ強化を実施しながらサーバー機器の更新とともにクラウド化の導入に取り組む。
	<p>○情報に関する知識や能力を習得するための機会の拡充（情報リテラシーの向上）</p> <p>■平成27年度の実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スパムやなりすましなどの迷惑・標的型メールへの対応について職員に研修を2回実施し、また、グループウェアでの注意喚起を行い、職員一人一人の情報リテラシー向上を図った。 ・公民館講座において、パソコン講習会（10/13～11/6全8回）に12名、ipad講習会（2/3～2/6全10回）に延49名が参加し、基礎的技術の習得・図形描画ソフトを使用した講座を実施した。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員のセキュリティ意識がより一層高まるように研修の実施と情報漏洩など事故が発生した時の対応方法など検討が必要である。 ・それぞれのOSに合った講座を充実していきたいが、パソコン教室で使用しているPCがWindows7であるため、パソコンにさわったことのない初心者の方の基礎編の講座となっている。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員へのセキュリティ研修の実施と、セキュリティ事故が生じた場合の体制を構築する。 ・公民館講座やまちづくり講座等において、住民ニーズや時代に応じてさまざまな講座を開催していくとともに、講師の人材育成に向け、関係課等と連携して取り組んでいく。
2次評価	<ul style="list-style-type: none"> ・町内情報通信基盤の充実に向け、可能な限り民間の技術やノウハウを活用しながら、町民に身近な情報をやりとりできる基盤づくりに取り組み、住民サービスの向上を図っていくこと。

基本施策	1-1-1-②	I C T利活用による地域活性化		
主管課名	総務課	所属長名	堀 江 一 弘	
関係課名	総合政策課・福祉長寿課			
1次評価	基本施策の評価			
	○利便性を実感できる情報通信技術の活用 ■平成27年度の取組概要 ・人口減少対策推進会議において、見守り、医療、買い物支援、交通などにおける利活用について検討を行った。 ■評価（問題点とその要因） ・I C T技術を活用するため、安全性、有効性、継続性及び費用の問題など、町民のニーズに沿った導入の課題解決に向けた適切な検討を更に行う必要がある。 ■今後の取組方針 ・各分野におけるI C Tの利活用促進を図るため、他自治体等の活用事例を参考にしながら、地域や住民が抱えている問題を解決できないか分析・検討を行っていく。			
	○分野毎でのI C T利活用による地域活性化 ■平成27年度の取組概要 ・津和崎、米山地区で行われたI C Tモデル事業が26年度で終了し、住民の希望に沿った形で27年度からフォローアップ事業として行っている。 ■評価（問題点とその要因） ・システムで提供するコンテンツ情報の作成・管理・運営や高齢者への接続機器の設置や操作方法などをサポートする体制づくりを進めていく必要がある。 ■今後の取組方針 ・高齢者の方も容易に操作できる画面・サービスを提供導入し、住民生活に不可欠な、防災・船舶情報などの地域情報を提供していくため、分野毎で抱えている問題をI C T利活用で解決できないか検討していく。			
2次評価	・人口減少対策において、I C Tの利活用による見守り、医療、買い物、交通等の支援は、今後更に必要になってくると考えられるが、住民に有効な手段（容易に操作が可能なもの、料金等）となるよう、先進の事例等を参考としながら可能性について調査、検討を行っていくこと。			

成果指標等の達成状況

指標名		基準値	H27	H28	H29	H30	H31
教育と連携した情報教育の充実	目標	-	-	-	-	-	10教育
	実績	3教育	5教育	-	-	-	-
	達成率	-	28.6% (100%)	-	-	-	-
指標名		基準値	H27	H28	H29	H30	H31
I C Tを活用した事業	目標	-	-	-	-	-	3事業
	実績	-	1事業	-	-	-	-
	達成率	-	33.3% (100%)	-	-	-	-

施策事業の進捗状況

1-1-1-① 情報通信基盤の充実と活用

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度	
1	(事業名) 地域情報通信基盤整備推進事業（無線LAN整備事業） 【総務課】 (事業目的) 情報通信基盤の格差是正のため整備した無線LAN施設の維持管理や運営を行う。 (事業概要) ■保全業務委託 52千円 ■借地料 13千円 ■システム機器使用料 2,896千円 ■改修工事 810千円 ■備品購入 123千円 ■指定管理料 1,909千円	実施年度	平成22年度～		
		成果指標	安定稼働日数		
		目標値	365日		
		実績値	308日		
		達成率	84%		
		決算（見込）額	5,803千円		
		当該年度執行率	100%		
		成果指標及び目標値の説明	安定的にサービスを提供するため、無線LAN施設の安定稼働日を目標値としている。		
		取組実績、成果・課題等	(取組実績)	アンテナの監視システム、ユーザーの認証システム、ユーザー側の受信アンテナ使用料 メディアコンバータ4個改修	(取組実績)
			(成果・課題等)	通信機器の経年劣化による通信障害を解消するため、機器を交換して、サービスの安定化を図った。	(成果・課題等)
2	(事業名) 電線等支障樹木伐採事業 【総務課】 (事業目的) 台風等の災害時に支障樹木等により情報網の断絶が起きないようにケーブルの支障樹木伐採必要箇所の調査及び伐採を行い、地域防災力の向上を図る。 (事業概要) 地域インターネット光ファイバーケーブルの保全のため、支障となる樹木の伐採及び保護管を設置し、地域防災力向上を図った。 ■電線等支障樹木伐採委託料 2,852千円	実施年度	平成25年度～平成27年度		
		成果指標	保護管設置延長数		
		目標値	501m		
		実績値	501m		
		達成率	100%		
		決算（見込）額	2,852千円		
		当該年度執行率	100%		
		成果指標及び目標値の説明	安定的にサービスを提供するため、保護管設置延長数を目標値としている。		
		取組実績、成果・課題等	(取組実績)	現地調査等を行い、計画通り実施できた。 ・保護管設置延長 501m	(取組実績)
			(成果・課題等)	地域インターネット断線の危険箇所が減少された。 地域住民生活に重要な情報網となっているため、今後も適切な維持管理を行い、地域防災力の向上に努めていく。	(成果・課題等)

施策事業の進捗状況

1-1-1-②

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度	
1	<p>(事業名) 地域支え合い(Ⅰ)CTモデルフォローアップ事業 【総合政策課】</p> <p>(事業目的) ○本事業は、平成24年度～平成26年度まで実施した地域支え合い(Ⅰ)CTモデル事業において使用した「NTT西日本光BOX」を活用して、地域内の行事を地域で共有し、地域の連携を深めることを目的としている。</p> <p>(事業概要) ○津和崎・米山地区地域づくり協議会が事業主体となり、上記の事業目的を推進するため、ICT支援員を雇用する。 ○支援員への謝礼や活動の消耗品等の経費に対し、町から地域づくり協議会へ補助するものである。 ・事業期間 H27～H30(3年間) ・謝礼 月3万円、消耗品 4万円 ・支援員は、月4回勤務し、取材や映像の編集SDカードの更新、見守りなどに従事する。 ○地域支え合い(Ⅰ)CTモデルフォローアップ事業補助金交付要領</p>	実施年度	平成27年度～平成29年度		
		成果指標	ICTを活用した事業		
		目標値	3事業		
		実績値	0事業		
		達成率	0.0%		
		決算(見込)額	360千円		
		当該年度執行率	100%		
		成果指標及び目標値の説明	<p>○目標値の3事業は、見守り、買い物支援など地域課題解決のための事業。(総務課情報化推進室)</p> <p>○地域支え合い(Ⅰ)CTモデルフォローアップ事業における成果指標の設定はない。</p>		
		取組実績、成果・課題等	<p>(取組実績)</p> <p>○支援員の活動状況 ・行事取材、カード更新 6回 ・協議会支援 9回 ・高齢者宅声かけ 92回 ○支援員の謝礼 3万円×12月 360千円を補助した。 ○活動用消耗品の支出なし。</p> <p>(成果・課題等)</p> <p>【成果】 ○協議会の意向(総会決定)に基づき本事業に取り組んでおり、地域のニーズに沿った事業であることから効果があると考え。</p> <p>【課題】 ○3年間の事業であり、今後については、協議会及び地域の意向のもと協議し決定していく。</p>	<p>(取組実績)</p> <p>(成果・課題等)</p>	